

取扱説明書

工事説明付き

カラーテレビカメラ

品番 WV-CV400

もくじ

ご使用前に

はじめに	2
商品概要	2
付属品をご確認ください	2
免責について	2
安全上のご注意	3
取り扱い上のお願ひ	5
使用上のお願ひ	5
設置上のお願ひ	6
各部のなまえ	8
スイッチの設定	9

工事

標準取り付けと映る範囲	10
赤外線照明の照射範囲	11
取り付けかた	12
接続のしかた	16
カメラの角度調整範囲	19
カメラの角度調整	21
設定スイッチと被写体照度	23
フィルターの取り付けかた	24

その他

故障かな!?	25
仕様	26
保証とアフターサービス	27



上手に使って上手に節電

保証書別添付

このたびは、カラーテレビカメラをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」(3～4ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

はじめに

商品概要

本機は、1/4 型 CCD を搭載したカラーテレビカメラです。専用のカメラ駆動ユニットにビデオ受像機を接続し、監視カメラとして使用します。撮像部にデジタル信号処理 LSI と、水平 768 画素の 1/4 型インターライン転送方式の CCD 画像センサーを採用しており、高解像度と高画質を実現しています。

付属品をご確認ください

取扱説明書（本書）.....	1 冊	以下の付属品は取付工事に使用します。	
保証書.....	1 式	高照度用フィルター.....	1 枚
		映像ケーブル.....	1 本
		M4 ねじ.....	2 本
		モジュラージャック.....	1 個

ご使用前に

免責について

- この商品は、特定のエリアを対象に監視を行うための映像を得ることを目的に作られたものです。この商品単独で犯罪などを防止するものではありません。
- 弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。
 - ①本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害。
 - ②お客様の故意や誤使用、不注意による障害または本商品の損傷など。
 - ③お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合。
 - ④本商品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示などでできないことで被る不便・損害・被害。
 - ⑤第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害。
 - ⑥お客様による監視映像（記録を含む）が何らかの理由により公となりまたは監視目的外に使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求、クレームなど。

個人情報の保護について

本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。[※]

法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

※ 経済産業省の「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
--	-----------	--------------------------------------

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
--	----------------------------

	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。
--	----------------------------

警告

工事は販売店に依頼する

 工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因になります。

- 必ず販売店にご依頼ください。

分解しない、改造しない

 火災や感電の原因になります。

分解禁止

- 修理や点検は、販売店にご連絡ください。

専用の電源以外は使用しない

 火災の原因になります。

禁止

可燃性雰囲気中で使用しない

 爆発し、けがの原因になります。

禁止

ご使用前に

警告

異物を入れない



水や金属が内部にはいると、火災や感電の原因になります。

禁止

- ただちに電源を切ってから、販売店にご連絡ください。

異常があるときは、すぐ使用をやめる



煙が出る、臭いがする、外部が劣化するなど、そのまま使用すると火災・落下によるけが、器物破壊の原因になります。

- 放置せずに、ただちに電源を切ってから、販売店にご連絡ください。

総質量に耐える場所に取り付ける



取付場所の強度が不十分なとき、落下や転倒などでけがの原因になります。

- 十分な強度に補強してから取り付けてください。

防雪対策を施す



積雪の多い地域では、雪の重みで落下してけがの原因になります。

- ひさしなどで防雪してください。

お手入れのときは電源を切る



感電の原因になります。

定期的に点検する



金具やねじがさびると、落下などでけがの原因となります。

- 点検は販売店に依頼してください。

取り扱い上のお願い

使用上のお願い

⚠ 警告 に記載されている内容とともに、以下の項目をお守りください。

●長時間安定した性能でお使いいただくために

高温・多湿で長時間連続使用すると、部品の劣化により寿命が短くなります。(推奨温度 35℃以下)

カメラに放熱や暖房などの熱が直接当たらないようにしてください。

周囲温度 -20℃～+50℃、湿度は 90% 以下の場所でお使いください。

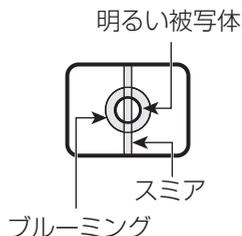
屋外設置などの場合でも、条件を超える環境での動作は保証されませんのでご注意ください。

●CCD 色フィルターの焼き付きについて

画面の一部分にスポット光のような明るい部分があると、CCD 内部の色フィルターが劣化して、その部分が変色することがあります。固定監視の向きを変えた場合など、前の画面にスポット光があると変色して残ります。

●強い光にカメラを向けないでください

画面の一部分にスポット光のような強い光があると、ブルーミング（強い光の周りがにじむ現象）、スミア（強い光の上下に縦縞が発生する現象）を生じることがあります。



●取り扱いはいないに

落としたり強い衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因になります。

●本機に電源スイッチはありません

電源を切るときは、カメラ駆動ユニットの電源スイッチを切ってください。

●お手入れは

お手入れは、安全のためカメラ駆動ユニットの電源スイッチを切ってから行ってください。けがの原因になります。

●汚れがひどいときは

水でうすめた台所用洗剤（中性）をやわらかい布にしみこませ、固く絞ってから、軽くふいてください。そのあと、乾いた柔らかい布で、洗剤成分を完全にふき取ってください。

●ベンジン・シンナーなど揮発性のものをかけたり、使用したりしないでください。変質したり、塗料がはげることがありますので、避けてください。

●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

取り扱い上のお願い（つづき）

●きれいな画面を得るためには

1か月に一度、カメラレンズを清掃すると、きれいな画面を得られます。

●カメラレンズの清掃は

レンズクリーニングペーパー（眼鏡やカメラの清掃に使うもの）で行ってください。溶剤を使用する場合はアルコール類を使用し、ガラスクリーナーやシンナー系のものは使用しないでください。

設置上のお願い

●設置場所について

カメラの質量（重量）に十分耐えられる場所に取り付けてください。

取付場所の材質により、取り付けかたが異なります。

- 木材の場合：1コ用スイッチボックスを設置し、M4ねじで固定。
- 鋼材の場合：M4のボルト、ナットで固定。
- コンクリート壁の場合：ドライビットまたは松下電工製のAYプラグボルトで固定。

●本体および、水抜き穴はコーキングをしないでください

●設置工事は電気設備技術基準に従って実施してください

●次のような場所での設置およびご使用はできません

- プールなど、薬剤を使用する場所
- ちゅう房などの蒸気や油分の多い場所、および可燃性雰囲気中などの特殊環境の場所
- 放射線やX線、および強力な電波や磁気の発生する場所
- 海上や海岸通り、および腐食性ガスが発生する場所
- 使用周囲温度（-20℃～+50℃）を超える場所
- 車両や船舶などの振動の多い場所（本機は車載用ではありません。）
- エアコンの室外機付近など、急激に温度が変化する場所（カメラレンズが曇ったり、結露する場合があります。）

●ノイズ障害が考えられる場合

AC 100V以上の電力線（電灯線）と1m以上離して配線工事するか、別々の金属管による配管工事を行ってください。（金属管は必ず大地アースを行ってください。）

●使用しない場合は放置せず、必ず撤去してください

●画像・画質への影響について

- 本機にはワイパーの装置が装備されていません。下記の設置条件においては、画質の低下や画像が見えなくなる場合があります。

(1) 降雨の影響

降雨時、風によりカメラレンズに雨滴が付着し、画像が見えにくくなる場合があります。

(2) 積雪の影響

積雪時、風によりカメラレンズに雪が付着する場合があります。付着部分は監視画像が見えなくなります。(付着程度は降雪量、雪質により異なります。)

(3) 空気中の粉塵・自動車の排気ガスの影響

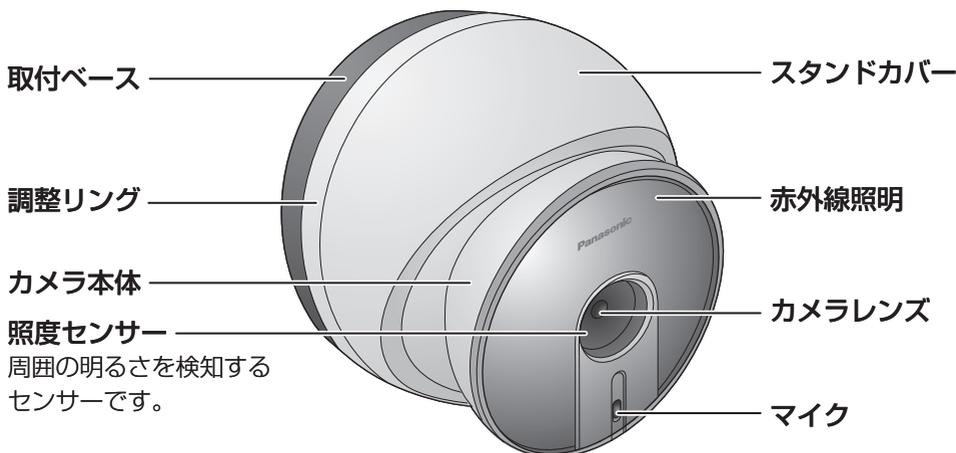
設置環境によっては、空気中の粉塵・自動車の排気ガスなどでカメラレンズに汚れが付着し、画質が低下する場合があります。

●工事の際に知っておいていただきたいこと

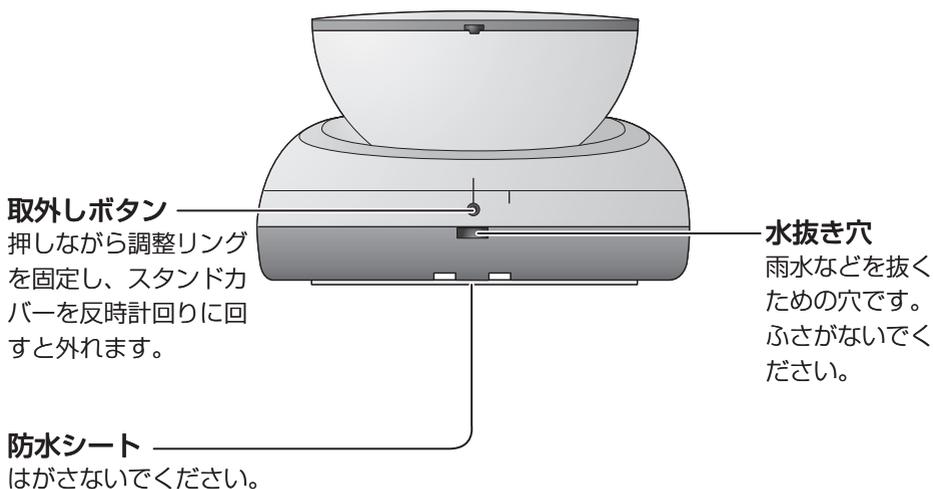
- 機器の組み合わせは制限があります。定格、外観寸法をよく確認してから接続してください。詳しくは、「Panasonic CCTV システム総合カタログ」を参照するか、販売店にご相談ください。

各部のなまえ

■ 前面



■ 底面

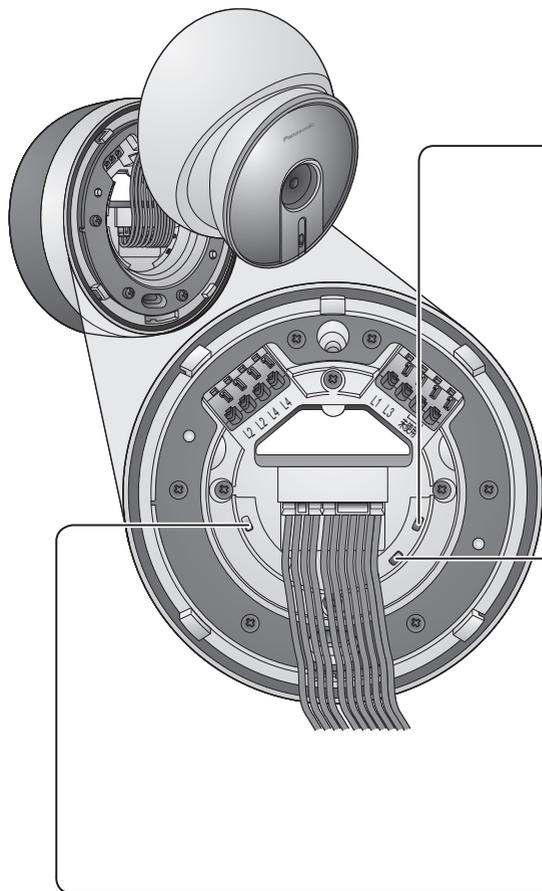


メモ

- カメラ本体表面に貼り付けてある保護シートをはがしてご使用ください。

スイッチの設定

■ 取付ベース正面図



シャッター切替スイッチ (1/100・自動)

50 Hz 地域で蛍光灯の光により画面にフリッカーが出る場合は、設定を「1/100」にしてください。

(出荷時の設定は「自動」です。)

※ フリッカーとは、蛍光灯の光りにより発生する映像のチラツキのことです。

マイク切替スイッチ (切・入)

マイクを使用する場合は、設定を「入」に、音が不要な場合や、ハウリング（ピー音）などで音を切りたい場合は、設定を「切」にしてください。

(出荷時の設定は「入」です。)

照明切／入スイッチ(切・入)

設定が「入」の場合は、カメラ周囲の明るさが約 10 ルクス以下になると、照明が点灯します。照明を点灯させない場合は、設定を「切」にしてください。

(出荷時の設定は「入」です。)

メモ

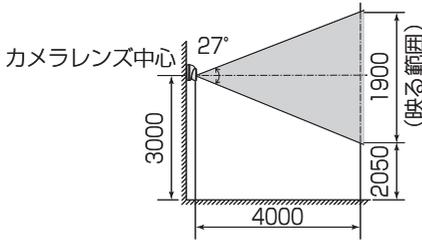
- 設置時に設定してください。

標準取り付けと映る範囲

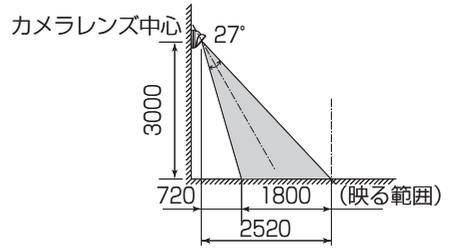
■ 上下方向

(単位 : mm)

(正面向き)

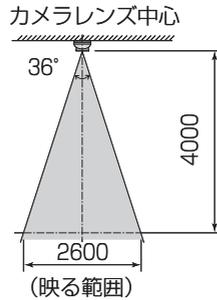


(下向き 63°)



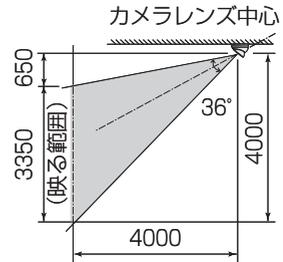
■ 左右方向

(正面向き)



(左向き 63°)

- 右向きにも 63° 調整できます。



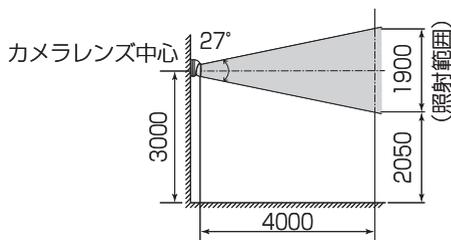
赤外線照明の照射範囲

周囲の明るさが約 10 ルクス以下になると、赤外線照明が自動点灯し、前方 4 m までの人物などを照らします。

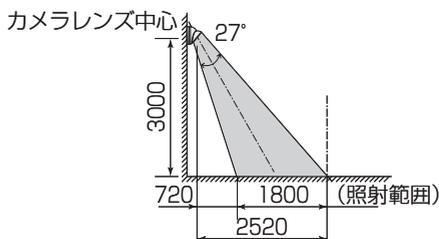
(単位 : mm)

■ 上下方向

(正面向き)

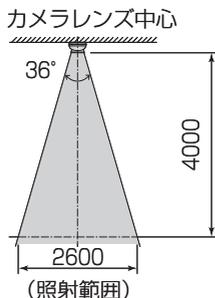


(下向き 63°)



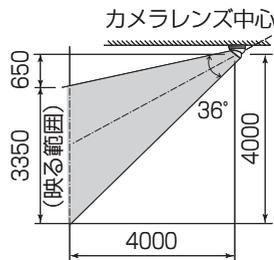
■ 左右方向

(正面向き)



(左向き 63°)

- 右向きにも 63° 調整できます。

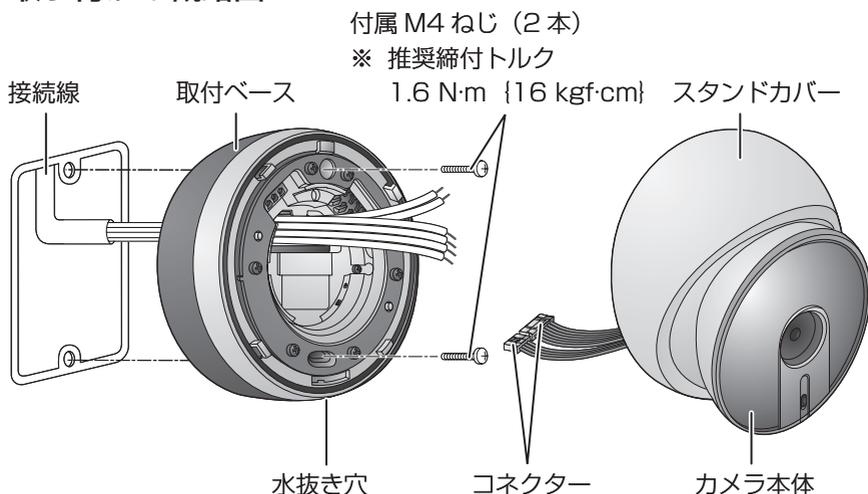


メモ

- 赤外線照明が点灯しますと、カメラ本体前面（赤外線照明部）が赤く光って見えます。
- 夜間など、被写体照度が約 10 ルクス以下になると、白黒映像となります。カラー映像で見たい場合は、別途照明を設置してください。
- 赤外線照明内蔵のカラーカメラを向かい合わせて取り付けると、お互いの照明の影響を受け、映像が見づらくなる場合がありますので、向かい合わせて取り付けしないでください。
- 赤外線照明内蔵のカラーカメラで映像を映しているときに、白熱灯と自然光または、蛍光灯の光が混合した場合、画面に映る映像の色調が変化します。これは、赤外線の影響によりおきる現象で故障ではありません。
(例：黒い服／黒いカーテンなどが薄い青色に映る)

取り付けかた

■ 取り付けの概略図



1 コ用スイッチボックス<松下電工(株)製>(別売品)

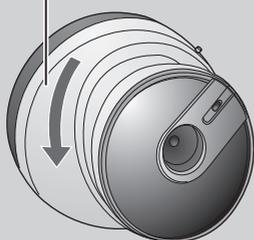
スイッチボックス	形状	品番
住宅用スイッチボックス (PVC)	標準型	DM8010K
	標準型フランジ付	DM8110BK
セーリスボックス (鋼板)	カバー付	DS4911
	カバーなし	DS4811
	耳付カバーなし	DS4812

・ 取り付け場所のねじ引き抜き強度は、1 本あたり 196 N {20 kgf} 以上必要です。

1. スタンドカバーを取付ベースから外す

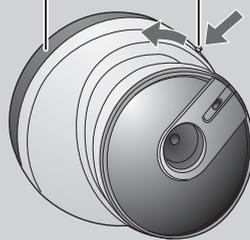
① スタンドカバーを左方向に一杯まで回す

スタンドカバー



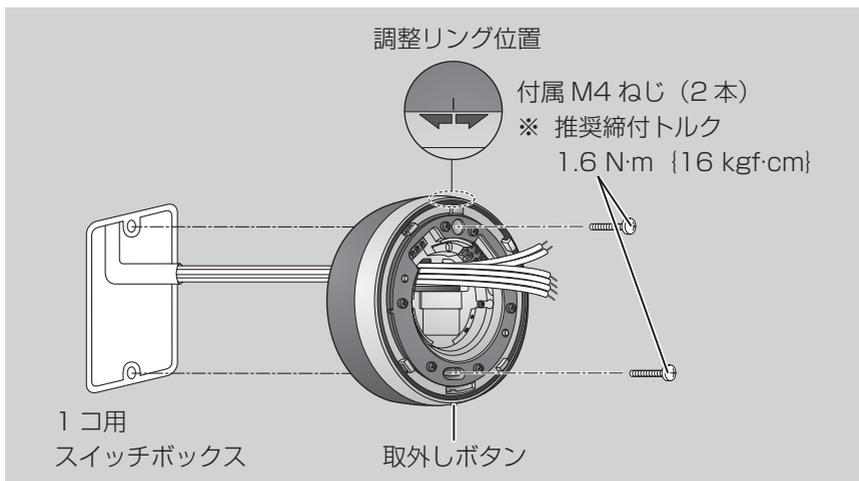
② 取外しボタンを押しながら、更にスタンドカバーのみを左方向に回し、外す

取付ベース 取外しボタン



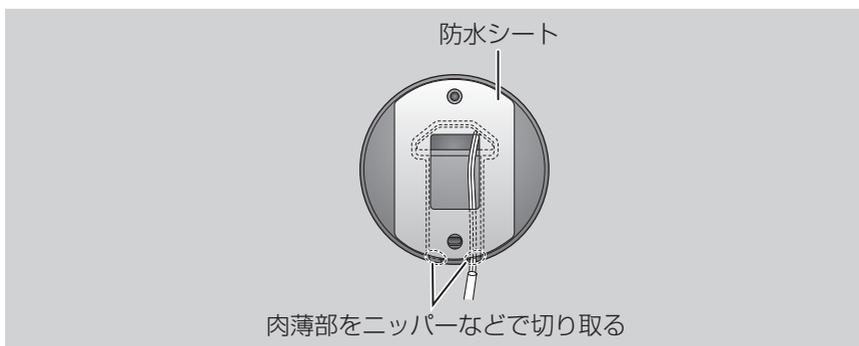
2. 壁面に取付ベースを取り付ける

- 取付ベースを壁面に取り付ける前に、取外しボタンを下方向の位置にしてください。



■ 露出配線する場合

複数本の接続線を露出配線する場合は、下図に従って取付ベースの溝部に線が重ならないよう配線してください。接続線にストレスがかかると、断線する恐れがあります。

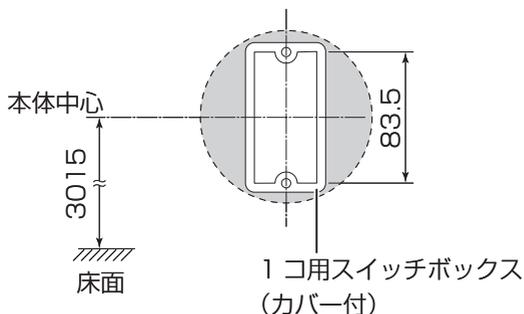


メモ

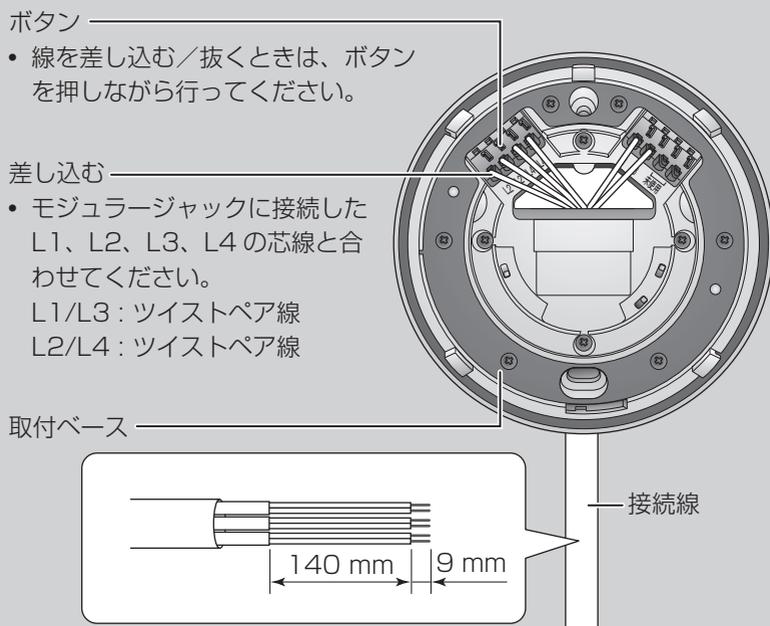
- 屋外で壁面取り付けする場合は、故障の原因になりますので、必ず水抜き穴が下向きになるよう取り付けてください。

取り付けかた (つづき)

標準取り付け寸法図 (単位 : mm)



3. 接続線をつなぐ

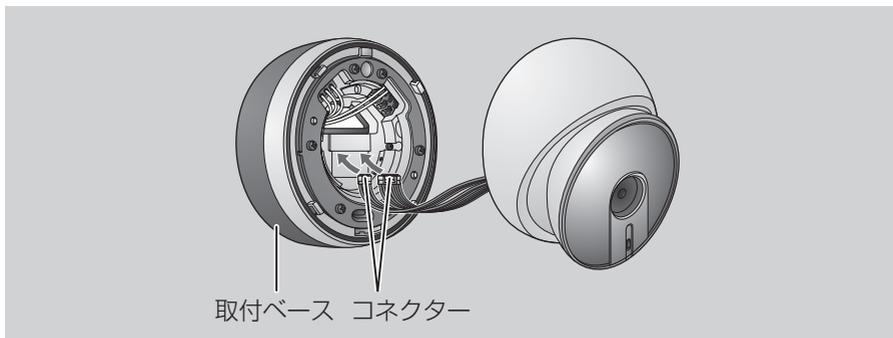


- 露出配線をする場合は、取付ベース裏面の溝部に接続線が重ならないように下方方向に引き出してください。(☞ 13 ページ)
- 接続について詳しくは、「接続のしかた」の項をご参照ください。(☞ 16 ~ 18 ページ)

4. スイッチの設定をする

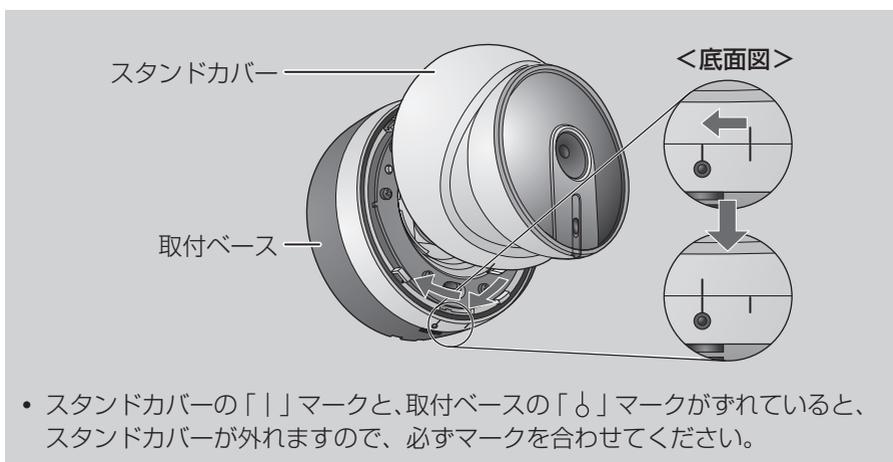
- シャッター切換スイッチ、マイク切換スイッチ、照明切/入スイッチの設定をしてください。(☞ 9 ページ)

5. コネクターを取付ベースに差し込む



6. スタンドカバーを取付ベースに取り付ける

- ① 取付ベースの「|」マークとスタンドカバーの「|」マークを合わせ、セットする
- ② スタンドカバーを右方向に回し「|」マークを取付ベースの「o」マークに合わせる



7. カメラの角度調整をする

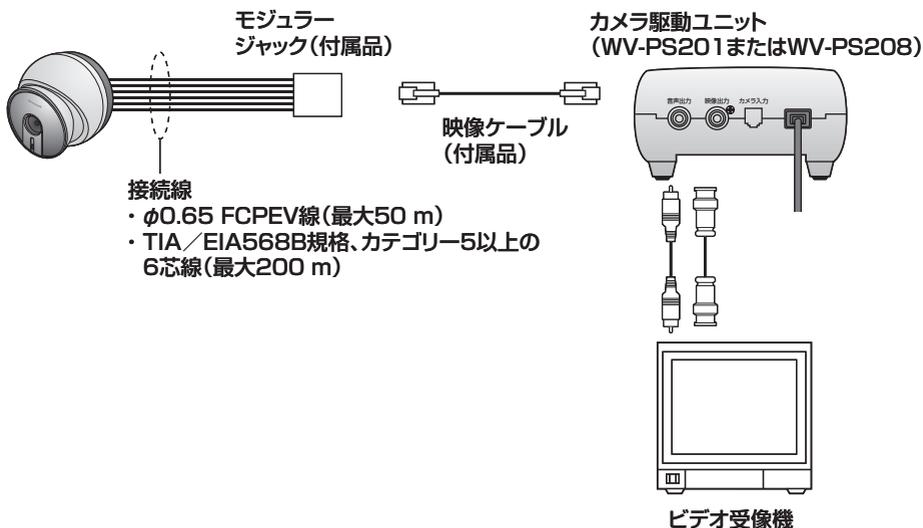
- 「カメラの角度調整範囲」、「カメラの角度調整」の項に従って、カメラの角度調整をしてください。(☞ 19～22 ページ)

接続のしかた

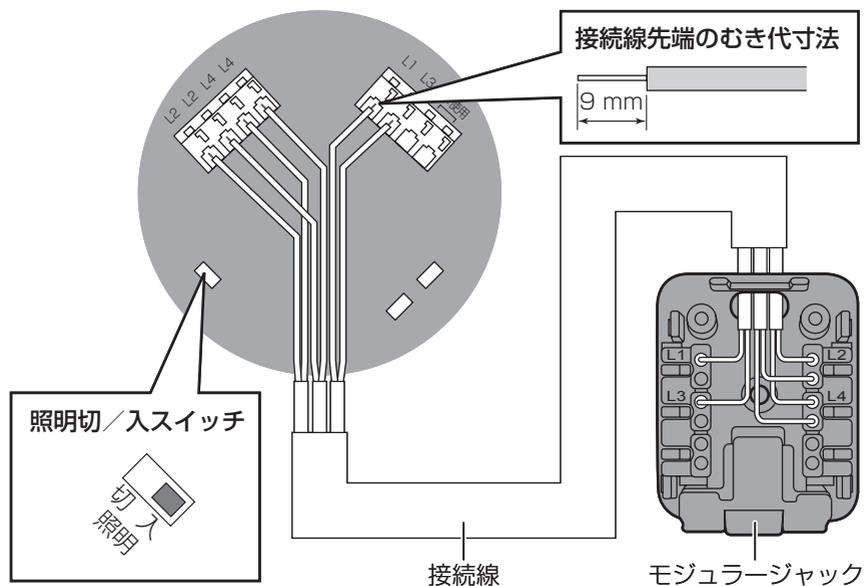
接続を行うときは、各機器の電源を切った状態で行ってください。

- 1 設置場所に取り付ベースを固定します。
- 2 取付ベースの端子台に接続線を接続します。
- 3 シャッター切換スイッチ、マイク切換スイッチ、照明切/入スイッチを設定します。
- 4 接続線をモジュラージャックに接続します。
- 5 モジュラージャックに付属の映像ケーブルを接続します。
- 6 映像ケーブルをカメラ駆動ユニット（WV-PS201またはWV-PS208）のカメラ入力端子に接続します。
- 7 ビデオ受像機の画面を見ながら、カメラの角度を調節します。

■ 接続例

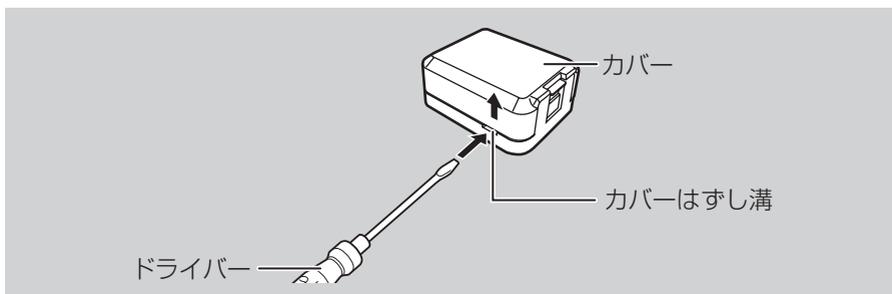


■ 本機とモジュージャックを接続する

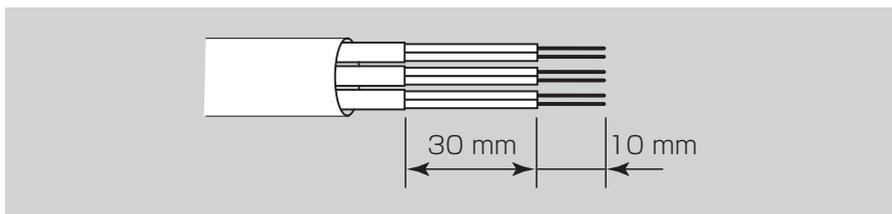


■ モジュージャックの取り付けかた

1. カバーはずし溝にドライバーを差し込んでカバーをはずす



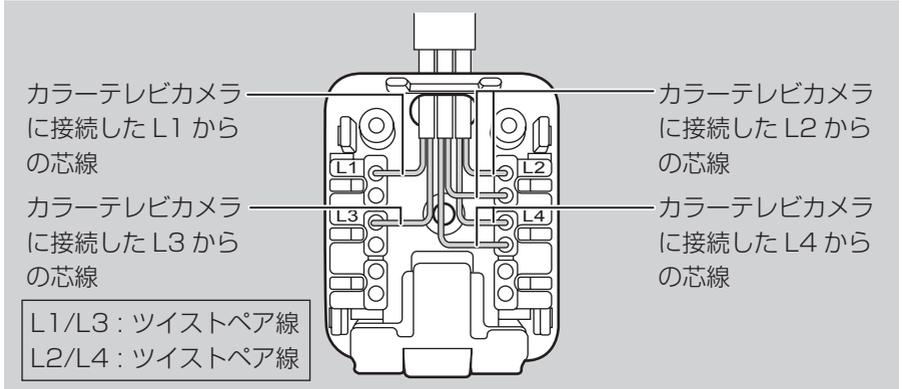
2. 接続線被覆を 10 mm むく



接続のしかた (つづき)

3. 芯線を 1 本ずつまっすぐ差し込む

- 曲がった芯線は、まっすぐに伸ばしてから差し込んでください。
- 接続線が座屈しやすいので芯線の近くを持ってまっすぐに差し込んでください。

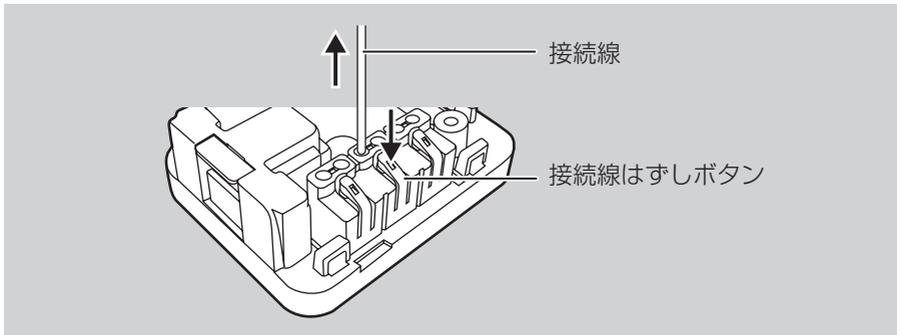


4. カバーをかぶせる

5. プラグの先端で扉を押し開け、プラグを差し込む

■ 接続線のはずしかた

1. 接続線はずしボタンの溝部を爪の再起でまっすぐ上から底面まで押す



2. 接続線はずしボタンを押したまま接続線を引き抜く

カメラの角度調整範囲

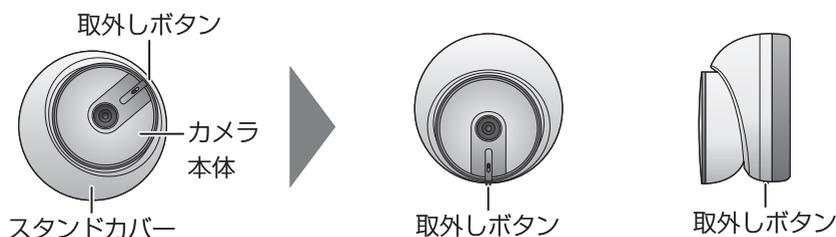
カメラの角度調整は、カメラ本体とスタンドカバーとで行ってください。

- カメラの角度調整範囲 (☞ 19 ~ 20 ページ) の「カメラ本体の調整」「スタンドカバーの調整」をご参照いただき、「壁取り付け時の角度調整 (☞ 21 ページ)」または、「天井取り付け時の角度調整 (☞ 22 ページ)」を行ってください。
- 「壁取り付け時の角度調整 (☞ 21 ページ)」または、「天井取り付け時の角度調整 (☞ 22 ページ)」を行う前に、カメラ本体とスタンドカバーを基準の位置にしてください。

■ カメラの角度調整範囲

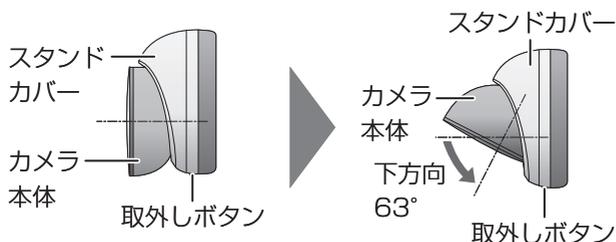
はじめにスタンドカバーを回し、基準の位置にしてください。

(取外しボタンを下方向に向ける)

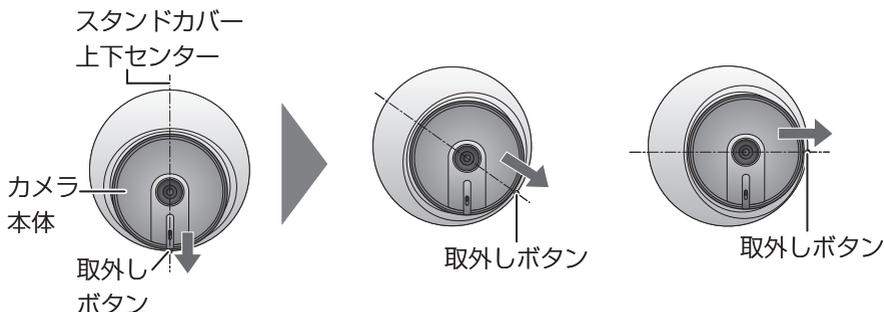


● カメラ本体の調整 (高さ方向と画面に映る映像の上下方向の調整をする)

- 下方向への調整は、スタンドカバーの取外しボタンの方向のみに調整できます。
 - 高さ方向の調整 (下向き)

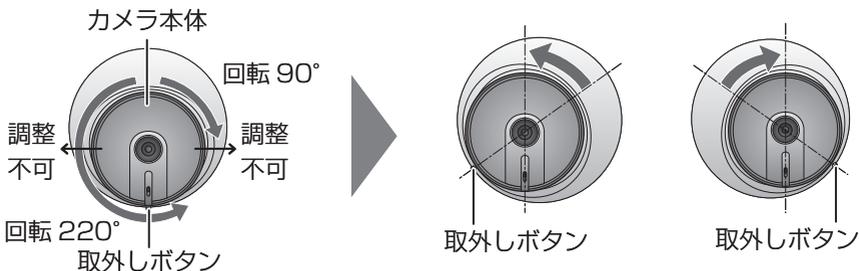


調整例：スタンドカバーの回転角度の位置により、調整方向が変わります。



カメラの角度調整範囲（つづき）

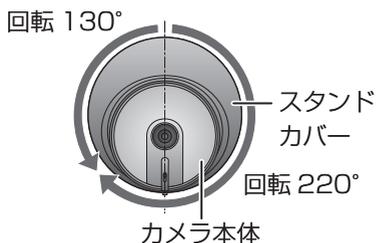
2. 映像の上下方向の調整（回転）



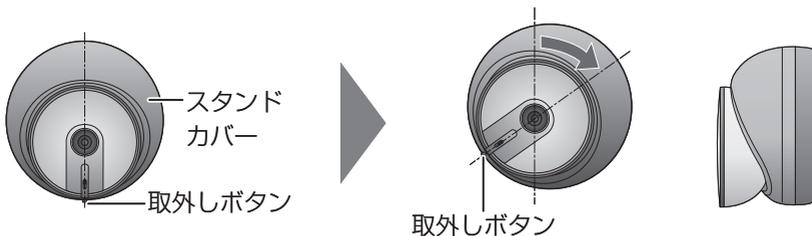
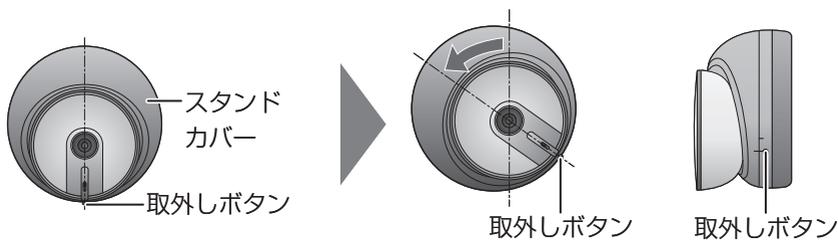
● スタンドカバーの調整（左右方向の調整をする）

- カメラ本体の「高さ方向の調整」と組み合わせて、左右方向の調整を行なってください。

1. 左右方向の調整（回転）



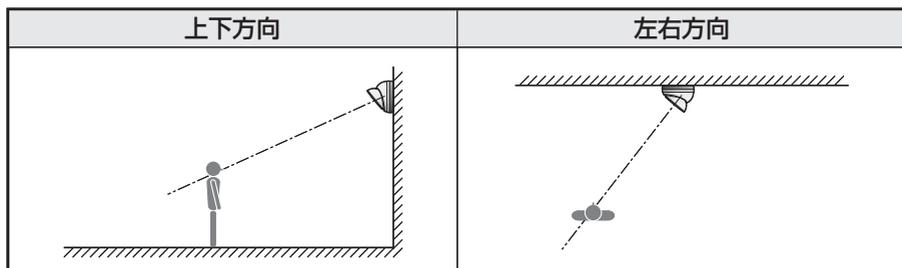
調整例：取外しボタンを映したい方向に向けるよう、調整してください。



カメラの角度調整

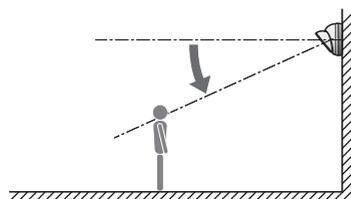
■ 壁取り付け時の角度調整

● カメラの設置例

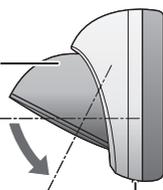


● 設置例に合わせてカメラの角度調整をする

1. カメラ本体を映したい高さに合わせる（上下方向）



カメラ
本体

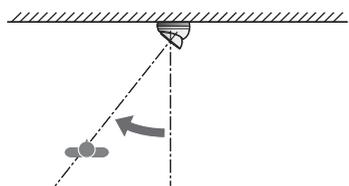


取外しボタン

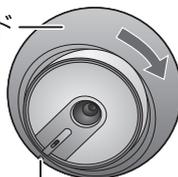
<モニター画面>



2. スタンドカバーを回し、取外しボタンを映したい方向に向ける（左右方向）



スタンド
カバー



取外しボタン

<モニター画面>



- 手順 1 および、手順 2 を繰り返し行ない、映したい位置を合わせてください。

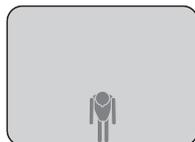
3. カメラ本体を回転させ映像の上下方向を合わせる



カメラ本体



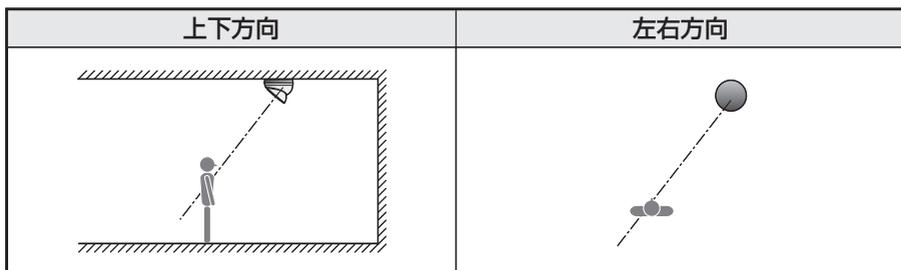
<モニター画面>



カメラの角度調整 (つづき)

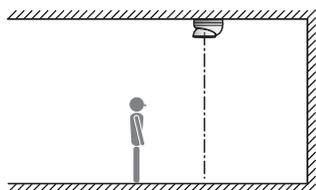
■ 天井取り付け時の角度調整

● カメラの設置例

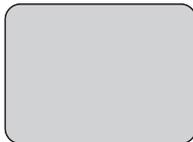


● 設置例に合わせてカメラの角度調整をする

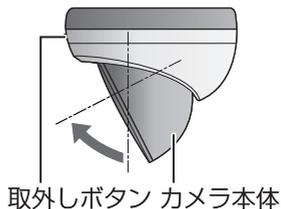
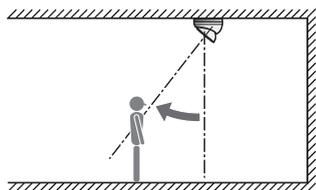
1. スタンドカバーを回し、取外しボタンを映したい方向に向ける (左右方向)



<モニター画面>



2. カメラ本体を映したい方向に向ける (上下方向)

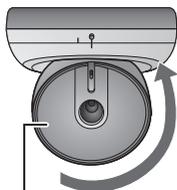


<モニター画面>



- 手順 1 および、手順 2 を繰り返さない、映したい位置を合わせてください。

3. カメラ本体を回転させ映像の上下方向を合わせる



カメラ本体



<モニター画面>



設定スイッチと被写体照度

設定スイッチ		最低被写体照度	推奨被写体照度
シャッター切換 スイッチが「自動」	付属のフィルターを取り付けていない場合	約 6 ルクス	300 ルクス～ 20,000 ルクス
	付属のフィルターを取り付けた場合	約 17 ルクス	700 ルクス～ 50,000 ルクス
シャッター切換 スイッチが 「1/100」	付属のフィルターを取り付けていない場合	約 12 ルクス	500 ルクス～ 900 ルクス
	付属のフィルターを取り付けた場合	約 34 ルクス	1,100 ルクス～ 2,000 ルクス

- 赤外線照明が点灯しますと照度が 0 ルクスでも、約 4 m 前方までの映像を映します。

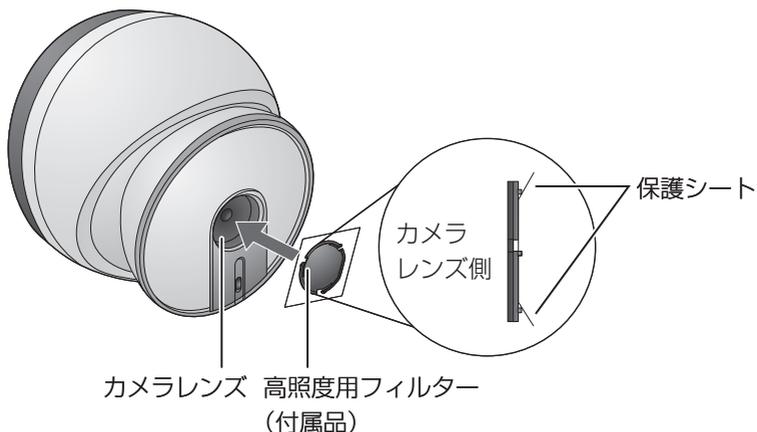
■ 照度の目安

- ローソクを燈し、30 cm 離れたところ : 約 5 ルクス～約 7 ルクス
- ライターを着火し、30 cm 離れたところ : 約 15 ルクス
- 15 W 蛍光灯の門灯を点灯させた、門灯の下 : 約 20 ルクス～約 30 ルクス
- 30 W 蛍光灯 2 本の照明を点灯させた 8 畳間 : 約 300 ルクス
- 照度は、距離の 2 乗に反比例します。
- 照度は、周辺環境により異なります。

フィルターの取り付けかた

太陽などの強い光により、映像が白く見づらい場合にご使用ください。

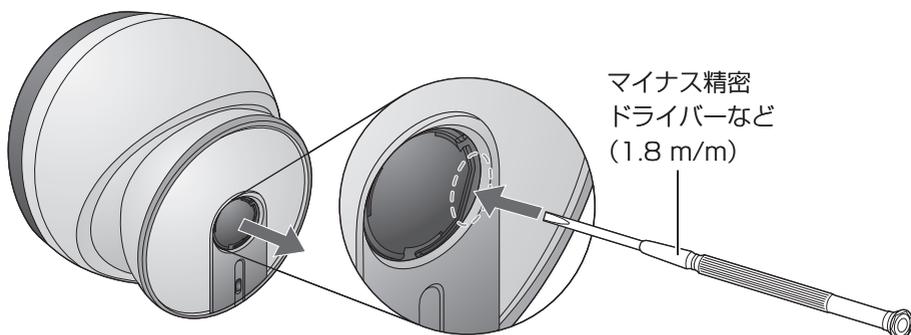
■ 取り付けかた



メモ

- 確実に、奥まで差し込んでください。
- 高照度用フィルター（付属品）を取り付け後、保護シートははがしてください。

■ 外しかた



メモ

- キズ付けたり、落として紛失させないようにご注意ください。

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

これらの処置をしても直らないときや、この表以外の症状のときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

症 状	原 因 ・ 対 策	参照ページ
映像が出ない	●ツイストペアケーブルでモジュラージャックとカメラが正しく接続されていますか？ → 同じ記号端子（L1/L2/L3/L4）へきちんと接続されているか確認してください。	—
	●カメラを接続しているケーブルが長すぎませんか？ → ツイストペアケーブルは200 m以内にしてください。	—
	●ビデオ受像機の輝度の調節、コントラストの調節は正しくされていますか？ → 設定を確認してください。	—
映像がぼやける	●カメラのレンズにゴミやほこりが付着していませんか？ → カメラレンズを確認してください。	—

その他

仕様

電源	カメラ駆動ユニット (WV-PS201 または WV-PS208) より供給
消費電力	280 mA
撮像素子	1/4 型インターライン転送方式 CCD
有効画素数	768 (H) × 494 (V)
走査面積	3.68 mm (H) × 2.76 mm (V)
レンズ	4.81 mm / F2.8 固定焦点レンズ
同期方式	内部同期
走査方式	2 : 1 インターレース
走査線数	525 本 / 60 フィールド / 30 フレーム
走査周波数	水平 : 15.734 kHz 垂直 : 59.94 kHz
解像度	水平 : 400 TV 本 (中心部)
ビデオ出力	1.0 V [P-P] / 75 Ω、コンポジット信号
S / N	43 dB (AGC Off、ウェイト On に相当)
光量制御	ELC
自動ゲインコントロール (AGC)	+12 dB (On のみ)
ホワイトバランス	自動トレース式ホワイトバランス
最低照度	約 6.0 lx
マイク	無指向性エレクトレット・コンデンサー・マイク
使用温度範囲	-20 °C ~ +50 °C
使用湿度範囲	90 %未満
耐水性	JIS-C-9020 耐水性 (IP22)
寸法	幅 115 mm 奥行き 73 mm 高さ 115 mm
質量	310 g
仕上げ	本体部 : AES 樹脂製

保証とアフターサービス 必ずお守りください

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、このカラーテレビカメラの補修用性能部品を、製造打ち切り後 7 年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

25 ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

● 保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

● 保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

● 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容

製品名	カラーテレビカメラ
品番	WV-CV400
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

便利メモ	お買い上げ日	年	月	日	品番	WV-CV400
おぼえのため 記入されると 便利です	販売店名	電話 () -				

松下電器産業株式会社

セキュリティ本部

〒223-8639 横浜市港北区綱島東四丁目3番1号

電話 フリーダイヤル 0120-878-410